

平成 30 年度 環境省における登山道関係の取組について

1. 国立公園の公園計画の点検

2. 大雪山国立公園協働型管理運営体制の構築

3. グリーンワーカー事業

- 清掃活動事業（層雲峡、勇駒別、天人峡、糠平、十勝三股の各集団施設地区等利用拠点の美化清掃）
- 美瑛富士携帯トイレブース利用状況調査【平成 29 年度結果、平成 30 年度計画 資料 2 - 2】
 - ※上川中部森林管理署、美瑛富士トイレ管理連絡会、自然保護官事務所で協定締結。
- 登山者カウンターの設置による登山道利用者数調査【平成 29 年度結果 資料 2 - 3】
- 高原温泉・銀泉台自動車利用適正化対策業務
- スノーモビル乗入れ対策（普及啓発看板設置、パトロール）
- 登山道補修イベント開催（トムラウシ山）
- 原始ヶ原における植生復元手法の評価検討業務

4. 自然ふれあい

- パークボランティア活動（登山道維持管理、外来種対策、利用者指導、モニタリング等）【資料 2 - 4】
- 層雲峡ビジターセンター及びひがし大雪自然館を拠点とする自然観察講座
- 子どもパークレンジャー事業（然別湖）

5. 野生生物の保護管理

- 然別湖ウチダザリガニ対策事業
- 高原温泉ヒグマ情報センターの管理運営
- セイヨウオオマルハナバチ防除の考え方策定【資料 2 - 5】

6. 施設整備・維持管理

- 環境省が管理する沼ノ平～姿見の池登山道（※）、中岳温泉～間宮岳登山道（※）、沼ノ原木道及びトムラウシ登山道の巡視
 - ※登山道維持管理データベースを試行的に作成【資料 2 - 6】。
- 松仙園地区の整備工事実施（平成 30 年 8 月中旬～9 月予定）【資料 2 - 7】、適正利用推進協議会の開催
- 白雲岳避難小屋の建替え検討
- 銀河流星ノ滝線歩道の整備検討
- 勇駒別博物展示施設整備
- 糠平中央園地整備完成（平成 30 年 7 月）
- 天人峡園地橋梁整備（北海道への施工委任）完成（平成 30 年 6 月 11 日通行開始）

7. 大雪山国立公園における国立公園と国有林の連携推進会議

(大雪山国立公園連絡協議会関係)

- 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言発出及び発表式【資料2-8】
- 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言シンボルマークの公表
- 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言パートナーシップ事業【資料2-9】
- 大雪山国立公園携帯トイレ普及キャンペーン
 - ※7月14～16日：白雲岳避難小屋
 - ※9月15～17日：黒岳石室
- 大雪山オリジナルパッケージの携帯トイレの一括受注支援【資料2-10】
- 登山道の維持管理に係る講習会への協力
 - ※たまには山へ恩返し in 愛山溪（9月上旬、上川自然保護官事務所主催）
 - ※たまには山へ恩返し in 旭岳（9月1日、上川総合振興局等主催）

(技術情報)

※前回情報交換会から現在までに自然保護官事務所に情報があつたもの。

- トロフマット【資料2-11】
 - 山用石詰め礁（ストーンバック）【資料2-12】
- ※環境省において推奨するものではありません。参考情報としてお知らせするものです。
登山道の維持管理は「大雪山国立公園登山道整備技術指針 2016年改訂版」を踏まえて実施してください。

<別紙資料一覧>

- 資料2-2 平成29年度美瑛富士携帯トイレブース利用状況調査結果・平成30年度美瑛富士における携帯トイレブースの設置及び調査に関する活動計画
- 資料2-3 平成29年度登山者カウンターを設置による登山道利用者数調査結果
- 資料2-4 平成30年度大雪山国立公園パークボランティア活動計画
- 資料2-5 セイヨウオオマルハナバチ防除の考え方概要版
- 資料2-6 登山道維持管理データベースについて（平成29年度大雪山国立公園における登山道の現状と課題に関する情報収集体制構築検討業務報告書：請負一般社団法人大雪山・山守隊より。）
- 資料2-7 松仙園地区適正利用推進計画（利用のルール）と整備工事の概要
- 資料2-8 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言及び発表式の概要
- 資料2-9 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言パートナーシップ事業実施規約
- 資料2-10 大雪山オリジナルパッケージの携帯トイレの一括受注支援情報提供文書
- 資料2-11 トロフマット
- 資料2-12 山用石詰め礁（ストーンバック）